駒田ドッグス2シーズン目の開幕に向けて、2月1日から始まったスプリングトレーニングも順調に進んでいます。今年も越知町でスタートを切り、黒潮町でのトレーニングを経て、再び越知町に戻ってきて、じっくりと体と技術を鍛えています。

3月は交流戦やオープン戦で実践的な調整を進め、チームを仕上げていくことになります。今後、マニー・ラミレス選手が合流すると、チームや越知町の話題がマスメディアで取り上げられることも多くなりますので、皆さんも目にされる機会が増えることと思います。優勝争いに加わることで注目を浴び、皆さんからももっと応援がいただけるよう、チーム全員で頑張っていきます。

**【炊き出しへのお礼】**

昨年に続き、今年も越知町でのトレーニング期間中には、多くのファンの方からのご協力を得て、選手にお昼ご飯を提供することができました。

メニューもカレーや豚汁といった定番に加え、イタドリや猪汁など、高知県の特産品を使った料理を出すことができ、県外出身が多い選手たちも喜んでくれました。準備や片付けのお手伝いに加え、食材を提供くださった皆さん、本当にありがとうございました。

お米や季節の野菜などの食材提供は今後も継続して受け付けておりますので、よろしくお願いします。

**【ドッグス畑大根収穫】**

グラウンド外野後方のドッグス畑では毎年大根を栽培しています。今年はファンの方にもお手伝いいただき、選手全員で収穫しました。種まきが少し遅かったので全体的に小さめでしたが、きれいに水洗いした大根は越知物産にお納めし、おいしいお漬け物になる予定です。

**【韓国人選手合流】**

今年のドッグスは国際色豊かな選手構成です。マニー・ラミレス選手に加え、アメリカ2人、ブルキナファソ1人、台湾2人、韓国2人の外国人が登録されています。

その中の韓国人選手2人、ハン・ソング選手とウ・ギョンサム選手が来日しました。韓国と縁が深い越知町国際交流協会の皆さんと、国際交流員のユゥ・ガイエさんもお出迎えに来てくださいました。2人は早速練習に合流し、日本野球を吸収しようと毎日頑張っています。国際交流協会の協力も得て、日本語の習得にも努めていますので、応援よろしくお願いします。

## ☆交流戦のお知らせ

高知の春のイベントとしてすっかり定着した「土佐のおきゃく」の野球対決ですが、今年はなんと、独立リーグ・社会人・大学というカテゴリーを超えて、四国銀行、高知大学、高知工科大学の県内硬式野球チームが一堂に会して、最強チームを決める『ベロベロの神様カップ』を開催することになりました。サブタイトルにもあるように、「高知のチームでどこが強いがー？」という皆さんの疑問に応え、我々が高知ナンバーワンチームになれるよう戦います。ぜひ球場にお越しください。

**【会場】** 高知球場

**【入場料】** 無料

◆3月11日（土）
第一試合　午前10時～
四国銀行 vs 高知工科大学
第二試合　午後1時30分～
高知ＦＤ vs 高知大学

◆3月12日（日）
3位決定戦　午前10時～
決勝戦　午後1時30分～